

事務連絡  
令和3年1月19日

一般社団法人 日本衛生材料工業連合会 御中

厚生労働省医政局経済課  
厚生労働省健康局健康課予防接種室

新型コロナワクチン接種に必要となる消耗品の安定供給について

衛生材料並びに衛生用品の安定供給については、平素より多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナワクチンについては、現在、我が国を含め世界各国で開発が進められており、わが国においても、国民への円滑な接種を実施するため、必要な体制の確保に取り組んでいるところです。

当該ワクチンの接種に伴い、消毒用アルコール含浸綿（クロルヘキシジングルコン酸塩液含浸綿、ポビドンヨード液含浸綿等エチルアルコール過敏症患者に使用するものを含む。）、手指消毒剤、使い捨て舌圧子、絆創膏等貴連合会傘下の工業会及び会員企業が取り扱う消耗品の需要が急激に高まることが予想されます。

国における当該ワクチンの確保見込み量、現時点における当該ワクチン接種スケジュール、ワクチン接種に伴い必要になると想定される物品については、それぞれ別紙1、別紙2のとおりです。これらの情報も踏まえ、上記消耗品についての在庫状況、今後の製造の見通し等を逐次ご確認いただき、必要に応じて、生産計画の見直し、原料・原材料の調達強化、納入量の調整を行う等、安定確保のために必要な措置を講じるよう、よろしくお願ひいたします。

なお、今後の供給に支障等がある場合には、以下の連絡先へ速やかにご相談いただきますようお願いいたします。

(連絡先)

厚生労働省医政局経済課流通指導室企画情報係

電話：03-3595-2421

メール：[keizaikasaitai@mhlw.go.jp](mailto:keizaikasaitai@mhlw.go.jp)



別紙1

新型コロナウイルスワクチン  
接種体制確保事業に関する  
都道府県向け説明会  
(資料2 抜粋)

# 新型コロナウイルスワクチンの 接種体制の構築について

令和3年1月15日  
厚生労働省 健康局 健康課 予防接種室

### 3. 新型コロナワクチンの接種に必要な物資・物流の確保について

一部改訂

- 今年前半までに全国民分の数量の確保を図るため、企業との交渉・研究開発支援を実施。これまで合計2億9,000万回分の供給について合意。
- ワクチン保管用に、マイナス75°Cのディープフリーザー、マイナス20°Cのディープフリーザーを確保。  
各自治体の人口をもとに、可能な限り公平に割り当て。
- ワクチンの保冷ボックス用のドライアイスを国で一括調達、医療機関に供給予定。

#### ワクチン

- 今年前半までに全ての国民に提供できる数量の確保を図るべく、企業との交渉や研究開発支援を実施。
- これまでに、合計2億9,000万回分（2回接種の場合、1億4,500万人分）の供給について合意。
- メーカーから医療機関へ届けるための流通体制について、メーカーと卸業者と協議中。
- 針・シリンジについては、国で保管倉庫を借り上げ、卸業者に委託して医療機関に届ける。

#### ディープフリーザー（冷凍庫）

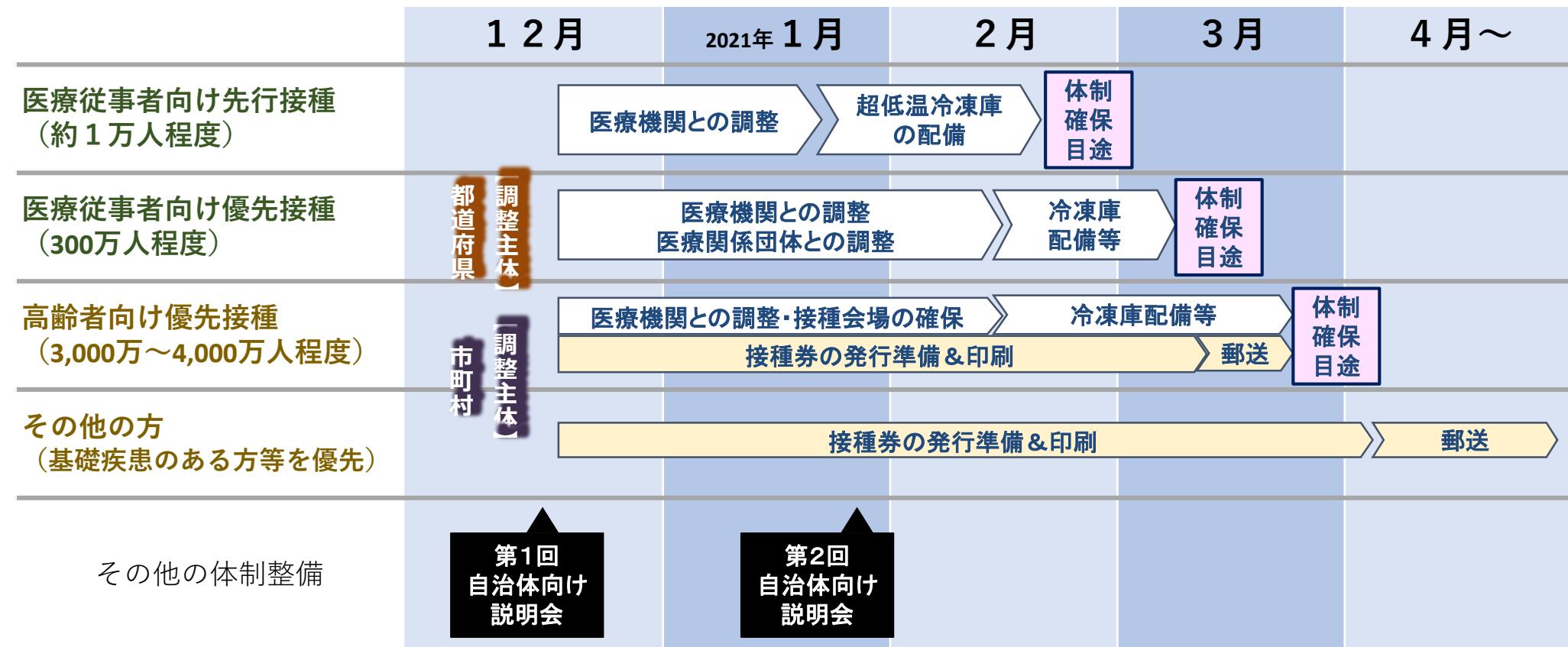
- 医療機関で冷凍保管が必要なワクチンを適切に保管できるように、マイナス75°Cのディープフリーザー、マイナス20°Cのディープフリーザーをそれぞれ1万台確保。（台数を更新）
- 国が確保した冷凍庫について、各自治体の人口を基に可能な限り公平になるように割り当てを行う。

#### ドライアイス

- 医療機関等では、ディープフリーザーでの保管の他に-75°C程度の超低温での保管を行うために、保冷ボックスとドライアイスを用いた保管が可能。
- その際に必要となるドライアイスを国が一括で調達し、医療機関等に供給することを検討中。

# 新型コロナワクチンの接種体制の構築（スケジュールのイメージ）

- ワクチンが承認された場合に速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位を踏まえ、都道府県・市町村と連携して、接種体制を整える。



※優先順位は検討中の案に基づく

## 別紙2

### 新型コロナウイルス感染症に 係る予防接種の実施に関する 手引き（1.1版）－抜粋－

#### 第3章事前準備

##### 3 接種実施医療機関等の確保

###### （3）医療機関以外で接種を行う場合

###### カ 必要物資の確保・保管

接種会場での救急対応については、被接種者にアナフィラキシーショックやけいれん等の重篤な副反応がみられた際に、応急治療ができるための救急処置用品として、血圧計、静脈路確保用品、輸液、エピネフリン・抗ヒスタミン剤・抗けいれん剤・副腎皮質ステロイド剤等の薬液、喉頭鏡、気管チューブや蘇生バック等が必要であることから、薬剤購入等に関しては予め市区医師会等と協議の上、物品や薬剤の準備を行う。

アルコール綿、医療廃棄物ボックス等については、原則として全て市町村が準備することとなるが、事前にその全てを準備・備蓄することは困難であることから、市区医師会等から一定程度持参してもらう等、あらかじめ協議が必要な場合は、事前に検討を行う。また、市町村が独自で調達する場合においても、あらかじめその方法を関係機関と協議する必要があるが、少なくとも取引のある医療資材会社と情報交換を行う等、具体的に事前の準備を進める。

なお、新型コロナワクチンを接種するための注射針・シリソジ（注射筒）は、国が確保・供給する。ワクチンを希釈する等の新型コロナワクチンの接種の他に針・シリソジ（注射筒）を使用する場合は、市町村等において用意を行うこと。

具体的に必要物品としては、以下のようなものが想定されるため、会場の規模やレイアウトを踏まえて必要数等を検討すること。

【準備品】	【医師・看護師用物品】
<input type="checkbox"/> 消毒用アルコール綿	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> トレイ	<input type="checkbox"/> 使い捨て手袋（S・M・L）
<input type="checkbox"/> 体温計	<input type="checkbox"/> 使い捨て舌圧子
<input type="checkbox"/> 医療廃棄物容器、針捨て容器	<input type="checkbox"/> 膚盆
<input type="checkbox"/> 手指消毒剤	<input type="checkbox"/> 聴診器（P）
<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/> ペントライト（P）
・血圧計	<b>【文房具類】</b>
・静脈路確保用品	<input type="checkbox"/> ボールペン（赤・黒）
・輸液セット	<input type="checkbox"/> 日付印
・生理食塩水	<input type="checkbox"/> スタンプ台
・エピネフリン、抗ヒスタミン剤、抗けいれん剤、副腎皮質ステロイド剤等の薬液	<input type="checkbox"/> はさみ
・喉頭鏡	<b>【会場設営物品】</b>
・気管チューブ	<input type="checkbox"/> 机
・エアウェイ（経鼻・経口）	<input type="checkbox"/> 椅子
・バイトブロック	<input type="checkbox"/> スクリーン
・スタイルット	<input type="checkbox"/> 延長コード
・マギール鉗子	<input type="checkbox"/> 冷蔵庫／保冷バック・保冷剤
・開口器	<input type="checkbox"/> 冷凍庫
・カフ用シリソジ	<input type="checkbox"/> ディープフリーザー
・潤滑ゼリー	<input type="checkbox"/> 耐冷手袋等
・固定用テープ	
・ドーナツ枕	
・人工鼻	
・蘇生バッグ	
・ジャクソンリース回路	
・酸素ボンベ	